

国家検定 技能検定

3級かわらぶきの

かわらぶき作業 ご案内



#### 技能検定制度とは…

技能検定とは、働く人の技能を一定の基準によって検定し、国として技能の程度を公証する制度です。技能検定は、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されています。現在128職種で実施され、昭和34年の開始以来、合格者はこれまでに630万人を超え、確かな技能の証として各職場において高く評価されています。

厚生労働省 都道府県 中央職業能力開発協会 都道府県職業能力開発協会

## かわらぶき（かわらぶき作業）に3級が新設

かわらぶき（かわらぶき作業）は、昭和47年に1級・2級の試験がスタートし、これまでに約42,000の方が受検、約23,000の方が合格され、技能士として活躍しています。

この職種（作業）に、今回、新たに3級が追加されました。

かわらぶき作業の基本的な技能を有している方で、これから仕事に就こうとしている方、仕事に就いて自己研鑽を図る方などを対象とした検定試験で、工業高校等の専門高校や職業能力開発施設に在籍されている方であれば、1年生から受検できます。

ぜひこの機会にチャレンジし、能力を発揮することをお勧めします。

## 合格のメリット

- 合格すると都道府県知事名の合格証書と技能士章がもらえます。
- 「技能士」と称することができます。
- 国家検定のため、学生の方は就職に有利です。
- 3級に合格すると、実務経験なしで2級を受検できます。  
(3級に合格していない場合は、2年間の実務経験が必要)



## 求められる技能の内容

一般的なかかわらぶきができるのに必要な技能

## 受検資格

- 高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学においてこの職種に関する学科（建築学科等）に在籍している方または卒業された方
- この職種に関する職業訓練課程（一定の訓練課程に限る）に在籍している方または修了された方
- この職種に関し実務経験を有する方

※上記以外でも認められる場合があります。詳しくは、各都道府県職業能力開発協会にお問い合わせください。

## 実施日程

実施公示	9月上旬
受検申請受付	10月上旬～中旬
実技試験問題公表	11月下旬
実技試験	12月上旬～2月中旬 (各都道府県職業能力開発協会にお問い合わせください。)
学科試験	2月上旬
合格発表	3月中旬

## 受検手数料

実技試験 : 17,900 円

学科試験 : 3,100 円

- (※ 1) 上記金額を標準額として、都道府県ごとに設定されています。
- (※ 2) 35 歳未満の方は、2 級又は 3 級の実技試験の受検手数料が最大 9,000 円減額されます。また、学生はさらに減額される場合があります。詳しくは各都道府県職業能力開発協会へお問い合わせください。

## 受検申込み方法

受検希望の都道府県職業能力開発協会から受検申請書をお取り寄せいただき、必要事項をご記入の上、申請受付期間内に受検手数料を添えて、都道府県職業能力開発協会に申請してください。

## 参考 試行（トライアル）試験時の実技試験課題

※以下の試験時間や課題内容は、実際の試験とは異なる場合があります。

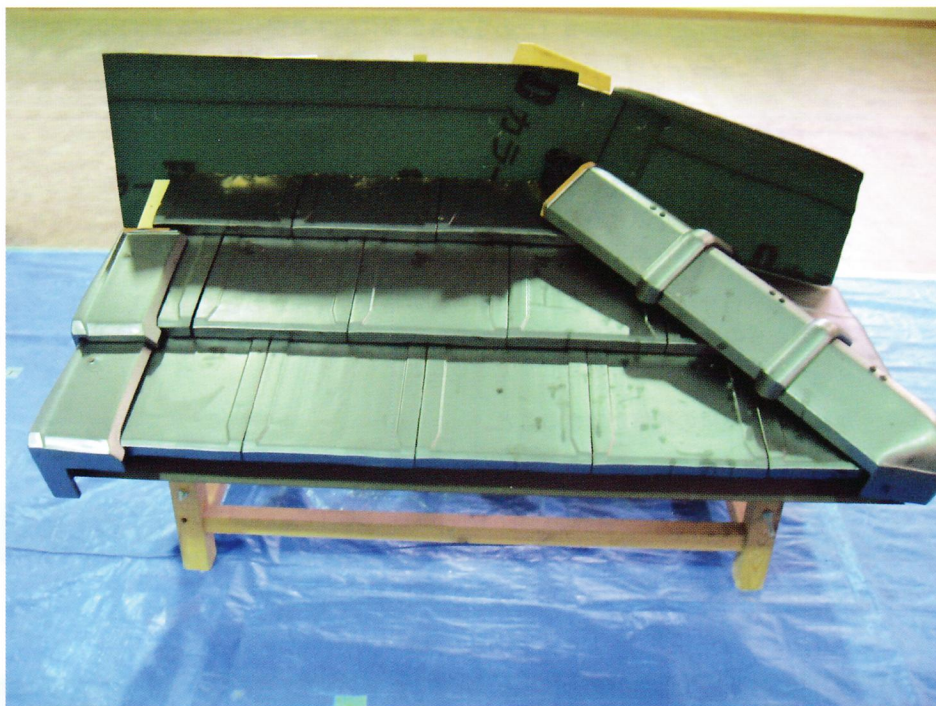
試験時間

標準時間 2 時間 40 分 打ち切り時間 3 時間

試験問題の概要

屋根下地に、F 形粘土がわらを使用した瓦葺き作業を行う。

※実際の試験は実技試験と学科試験があります。実技試験の概要は試験日に先立って公表され、学科試験は 30 問（真偽法）を 1 時間で行います。



## 3級かわらぶき技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目

### 試験科目及びその範囲

### 試験科目及びその範囲の細目

#### 学科試験

##### 1 屋根

かわらぶき屋根の形状及び特徴	かわらぶき屋根に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。 (1) 次の屋根の形状及び特徴 イ 切妻屋根 ハ 方形屋根 (2) かわらぶき屋根の主要部分の名称 (3) こう配	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロ 寄せむね屋根</li> <li>ニ 入りもや屋根</li> </ul>
かわらぶき屋根下地の工法及び特徴	次に掲げるかわらぶき屋根下地の工法及び特徴について概略の知識を有すること。 (1) 土居ぶき下地 (2) アスファルトルーフィング下地及びアスファルトフェルト下地 (3) 合成高分子系ルーフィングシートによる下地 (4) 成型材による下地	
かわらぶき屋根以外の屋根の種類及び特徴	次に掲げる屋根の種類及び特徴について概略の知識を有すること (1) こけらぶき屋根 (3) 化粧スレートぶき屋根 (5) 金属板ぶき屋根	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2) ひはだぶき屋根</li> <li>(4) 天然スレートぶき屋根</li> </ul>

##### 2 施工法

かわらぶきに使用する器具及び機械の種類、用途及び使用方法 かわらぶきの段取り	かわらぶきに使用する器具、カッタ、電気ドリル等の種類、用途及び使用方法について一般的な知識を有すること。  かわらぶきの段取りに関し、次に掲げる作業の方法について概略の知識を有すること。 (1) かわらの選定 (3) かわらの割付け (5) かわらの配置及び積み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2) 現場寸法取り</li> <li>(4) かわらの揚げ場所の選定</li> </ul>
かわらぶきの工法	かわらぶきの工法に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。 (1) 次のかわらぶきの工法 イ 引掛けさんぶき（鉄筋コンクリートを除く。） ロ 土ぶき ハ S形粘土がわら（洋形がわら）、プレスセメントがわら（厚形スレート）等によるかわらぶき ニ 本ぶき ホ 鉄筋コンクリート等に施工するかわらぶき (2) ねじれがわらに関し、次の事項 イ 使用箇所による仕分け法及び使用方法 (3) 次のかわらのかわら合せの方法 イ さんがわら ハ 一文字軒がわら ホ 掛がわら (4) かわらぶき用土の練合せ (5) かわらぶきの養生に関し、次の事項 イ 気温、湿度及び天候の影響 ハ 材料、工具等の落下防止 (6) かわらぶき屋根の補修の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロ ねじれの調整法</li> <li>ロ 万十軒がわら</li> <li>ニ 袖がわら</li> <li>ハ 棟がわら</li> <li>ロ 損傷及び汚染</li> </ul>
かわらぶきの施工設備の種類及び用途	かわらぶきの施工設備に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。 (1) 次の足場及び仮設通路の設け方 イ 軒先足場 ハ 棟足場 ホ 梯子等 (2) かわら揚機 (3) リフトの種類及び使用方法 (4) クレーンの種類及び使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロ 屋根足場</li> <li>ニ 登りさん橋</li> </ul>

### 3 材料

かわらぶき用材料の種類、性質及び用途	次に掲げるかわらぶき用材料の種類、性質及び用途について概略の知識を有すること。 (1) J形粘土がわら（和形がわら） (2) S形粘土がわら（洋形がわら） (3) F形粘土がわら（平板がわら） (4) プレスセメントがわら（厚形スレート） (5) かわら止め付け用材料 (6) 緊結用材料 (7) かわらぶき用土、しっくい等
関連工事用材料の種類及び用途	次に掲げるかわらぶきの関連工事に使用する材料の種類及び用途について概略の知識を有すること。 (1) 木材 (2) 金属板 (3) 天窓ガラス

### 4 建築概要

建築構造の種類	建築構造の種類に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。 (1) 木造 (2) 鉄骨造 (3) 鉄筋コンクリート造 (4) プレハブ造
---------	---

### 5 製図

日本工業規格の建築製図通則	日本工業規格の建築製図通則について概略の知識を有すること。
---------------	-------------------------------

### 6 安全衛生

安全衛生に関する詳細な知識	1 かわらぶき工事に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。 (1) 機械、器工具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法 (2) 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱方法 (3) 作業手順 (4) 作業開始時の点検 (5) かわらぶき工事に關して発生するおそれのある疾病の原因及び予防 (6) 整理、整頓及び清潔の保持 (7) 事故時等における応急処置及び退避 (8) その他かわらぶき工事に關する安全及び衛生のために必要な事項 2 労働安全衛生法関係法令（かわらぶき工事に關する部分に限る。）について詳細な知識を有すること。
---------------	--

### 実技試験

かわらぶき作業 かわらぶきの段取り	1 かわらの選定ができること。 2 現場寸法取りができること。 3 かわらの割付けができること。
かわらぶき	1 かわら合せができること（一文字、刻み袖及び特殊がわらを除く。） 2 かわらのふき上げ（緊結を含む。）ができること（本ぶき及び特殊がわらによる工法を除く。） 3 かわらぶき用の土の練合せができること。
かわらぶき屋根の補修	かわらぶき屋根の補修ができること。

## 合否基準

100点を満点として、実技試験は60点以上、学科試験は65点以上です。

## 試験会場

各都道府県職業能力開発協会にお問合せください。

## 都道府県職業能力開発協会所在地一覧

協会名	所在地	電話番号
北海道職業能力開発協会	003-0005 札幌市白石区東札幌 5 条 1-1-2 北海道立職業能力開発支援センター内	011-825-2385
青森県職業能力開発協会	030-0122 青森市大字野尻字今田 43-1 青森県立青森高等技術専門学校内	017-738-5561
岩手県職業能力開発協会	028-3615 紫波郡矢巾町南矢幅 10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内	019-613-4620
宮城県職業能力開発協会	981-0916 仙台市青葉区青葉町 16-1	022-271-9917
秋田県職業能力開発協会	010-1601 秋田市向浜 1-2-1 秋田県職業訓練センター内	018-862-3510
山形県職業能力開発協会	990-2473 山形市松栄 2-2-1	023-644-8562
福島県職業能力開発協会	960-8043 福島市中町 8-2 福島県自治会館 5F	024-525-8681
茨城県職業能力開発協会	310-0005 水戸市水府町 864-4 茨城県職業人材育成センター内	029-221-8647
栃木県職業能力開発協会	320-0032 宇都宮市昭和 1-3-10 栃木県庁舎西別館	028-643-7002
群馬県職業能力開発協会	372-0801 伊勢崎市宮子町 1211-1	0270-23-7761
埼玉県職業能力開発協会	330-0074 さいたま市浦和区北浦和 5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎 5F	048-829-2802
千葉県職業能力開発協会	261-0026 千葉市美浜区幕張西 4-1-10	043-296-1150
東京都職業能力開発協会	102-8113 千代田区飯田橋 3-10-3 東京しごとセンター 7F	03-5211-2353
神奈川県職業能力開発協会	231-0026 横浜市中区寿町 1-4 かながわ労働プラザ 6F	045-633-5419
新潟県職業能力開発協会	950-0965 新潟市中央区新光町 15-2 新潟県公社総合ビル 4F	025-283-2155
富山県職業能力開発協会	930-0094 富山市安住町 7-18 安住町第一生命ビル 2F	076-432-9883
石川県職業能力開発協会	920-0862 金沢市芳斉 1-15-15 石川県職業能力開発プラザ 3F	076-262-9020
福井県職業能力開発協会	910-0003 福井市松本 3-16-10 福井県職員会館ビル 4 階	0776-27-6360
山梨県職業能力開発協会	400-0055 甲府市大津町 2130-2	055-243-4916
長野県職業能力開発協会	380-0836 長野市大字南長野南県町 688-2 長野県婦人会館 3F	026-234-9050
岐阜県職業能力開発協会	509-0109 各務原市テクノプラザ 1-18 岐阜県人材開発支援センター内	058-322-3677
静岡県職業能力開発協会	424-0881 静岡市清水区楠 160	054-345-9377
愛知県職業能力開発協会	451-0035 名古屋市西区浅間 2-3-14 愛知県職業訓練会館内	052-524-2034
三重県職業能力開発協会	514-0004 津市栄町 1-954 三重県栄町庁舎 4F	059-228-2732
滋賀県職業能力開発協会	520-0865 大津市南郷 5-2-14	077-533-0850
京都府職業能力開発協会	612-8416 京都市伏見区竹田流池町 121-3 京都府立京都高等技術専門学校 2F	075-642-5075
大阪府職業能力開発協会	550-0011 大阪市西区阿波座 2-1-1 大阪本町西第一ビルディング 6F	06-6534-7510
兵庫県職業能力開発協会	650-0011 神戸市中央区下山手通 6-3-30 兵庫勤労福祉センター 1F	078-371-2091
奈良県職業能力開発協会	630-8213 奈良市登大路町 38-1 奈良県中小企業会館 2F	0742-24-4127
和歌山県職業能力開発協会	640-8272 和歌山市砂山南 3-3-38 和歌山技能センター内	073-425-4555
鳥取県職業能力開発協会	680-0845 鳥取市富安 2-159 久本ビル 5F	0857-22-3494
島根県職業能力開発協会	690-0048 松江市西嫁島 1-4-5 SPビル 2F	0852-23-1755
岡山県職業能力開発協会	700-0824 岡山市北区内山下 2-3-10 アマノビル 3F	086-225-1547
広島県職業能力開発協会	730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F	082-245-4020
山口県職業能力開発協会	753-0051 山口市旭通り 2-9-19 山口建設ビル 3 階	083-922-8646
徳島県職業能力開発協会	770-8006 徳島市新浜町 1-1-7	088-663-2316
香川県職業能力開発協会	761-8031 高松市郷東町 587-1 地域職業訓練センター内	087-882-2854
愛媛県職業能力開発協会	791-1101 松山市久米窪田町 487-2 愛媛県産業技術研究所 管理棟 2F	089-993-7301
高知県職業能力開発協会	781-5101 高知市布師田 3992-4	088-846-2300
福岡県職業能力開発協会	813-0044 福岡市東区早 5-3-1 福岡人材開発センター 2F	092-671-1238
佐賀県職業能力開発協会	840-0814 佐賀市成章町 1-15	0952-24-6408
長崎県職業能力開発協会	851-2127 西彼杵郡長与町高田郷 547-21 長崎高等技術専門学校敷地内	095-894-9971
熊本県職業能力開発協会	861-2202 上益城郡益城町田原 2081-10 電子応用機械技術研究所内	096-285-5818
大分県職業能力開発協会	870-1141 大分市大字下宗方字古川 1035-1 大分職業訓練センター内	097-542-3651
宮崎県職業能力開発協会	889-2155 宮崎市学園木花台西 2-4-3	0985-58-1570
鹿児島県職業能力開発協会	892-0836 鹿児島市錦江町 9-14	099-226-3240
沖縄県職業能力開発協会	900-0036 那覇市西 3-14-1	098-862-4278



中央職業能力開発協会  
<http://www.javada.or.jp>